

塾生の皆様へ

2017年は、STUDY WITH PURPOSE(パーパス)、目的をもって学ぶ

開倫塾
塾長 林明夫

1. 今年ももうすぐおわりです。今年 1 年、2016 年の反省を踏まえて、2017 年はどのように勉強したらよいかを、この年末・年始に考え、決意を新たに新年をお迎えください。
2. 開倫塾では、2017 年を、「STUDY WITH PURPOSE(パーパス)、目的をもって学ぶ」年にしたいと考えます。開倫塾の塾生の皆様も、ぜひ、この「STUDY WITH PURPOSE(パーパス)、目的をもって学ぶ」を実行に移してください。
3. (1) PURPOSE(パーパス)とは何か。
(2) 研究社の英和中辞典によれば、
 - ①目的、意図。a sense of purpose 目的意識
 - ②(目的達成の) 決心、決意。weak of purpose 決意の弱い
 - ③[語源]「前に置く」の意。PROPOSE と同語源(3) Yahoo 知恵袋によれば、
 - ① What is your purpose to come to this school? この学校に来た目的は何ですか。
 - ② on purpose わざとする Did you break the cup on purpose? わざとカップを壊したのですか。
4. (1) 「STUDY WITH PURPOSE(パーパス)、目的をもって学ぶ」
(2) 2017 年、何のために学ぶのか。自分にとっての PURPOSE、「学ぶ目的」とは何かをよくお考えになり、ご自分でお決めください。
5. (1) 「目的」を決めたら、目的に到達するまでに何をしたらよいか、「目標」を考えましょう。
(2) 岩波国語辞典によれば、「目的」とは、到達したい状態として意図し、行動を方向づけるもの。めあて。「目的のための手段」「目的を果たす」とあります。
(3) 岩波国語辞典によれば、「目標」とは、目じるし。「目的地に到達する道筋に、これと違って、目標になるものがない」とあります。
*「抽象的用法では、究極目的に対し、そこに至るための中間的なことをいうことが多い」とあります。
(4) 「目的」は目的地・ゴールを意味し、目的地・ゴールに至るマイルストーン・一里塚が「目標」と考えるとわかりやすいです。
(5) 目的を達成するためには、必ず行わなければならないこと、行ってはならないこと、マイルストーン・一里塚(目標)があります。

(6) その一つ一つのマイルストーン・一里塚(目標) を、様々な営みを経てクリアーしてはじめて、目的地・ゴール(目的)に到達することができます。目的が達成できます。

6. (1) どうか、開倫塾の塾生の皆様は、2017年を、「STUDY WITH PURPOSE(パーパス)、目的をもって学ぶ」年にしていただきたいと思います。

(2) 2017年の「目的」は何かを、まずはしっかりと考え、自分の力で決定する。進むべき目的地・ゴールを明確にする。

(3) 次に、その目的を達成するにはどうしたらよいかを、自分の力で考える。

7. (1) 出発地のX地点から、目的地のY地点まで到達するには、まずA地点(目標A)を、次にB地点(目標B)を、最後にC地点(目標C)を通過しなければならない。

(2) X地点から出発してY地点にたどり着くまでに、途中で通過すべきABCの各地点(目標)はどこかも自分で考える。地図を使って考える。

(3) これは、テレビ東京で時々放送されている、蛭子さんが出ている「ローカル路線バス乗り継ぎの旅」と同じですね。

(4) 出発地点Xから到着地点Yまでたどり着くには、どこと、どこと、どこを通過したらよいか、つまりルートをあらかじめ考える。

(5) あらかじめ考えても、思いがけないことがたくさん起きる。試行錯誤、行ったり来たりしながら、ようやく最終目的地に到着する。

8. <小林恵智先生の教え、目的と目標>

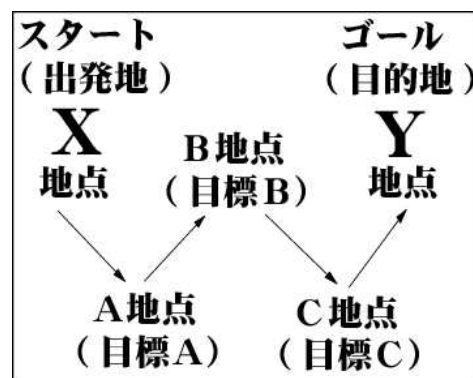
(1) 私の親しい友人に、博士号を2つもつ、小林恵智という素晴らしい方がいます。その小林先生から、ある時、経営とは何かの教えを受けたことがあります。

(2) 経営とは、営みを経て、目的と目標を達成することだ。目的とはゴール、目標とは、目的地に到達するためのマイルストーン・一里塚。経営とは、営みを経て、ゴールを目指すこと、営みを経てゴールを目指す途中のマイルストーンを通過すること。

(3) これが経営。営みを経て目的・目標を達するという意味での経営をするのは、会社だけではない。学校も、学級も経営しなければならない。だから、学校経営、学級経営ということが大切になる。よく考えれば、自分自身も経営しなければならない。人間はだれでも、自分自身の経営者でなくてはならない。

ご参考まで。

後はご自分でお考えください。



2016年12月27日(火)7時12分